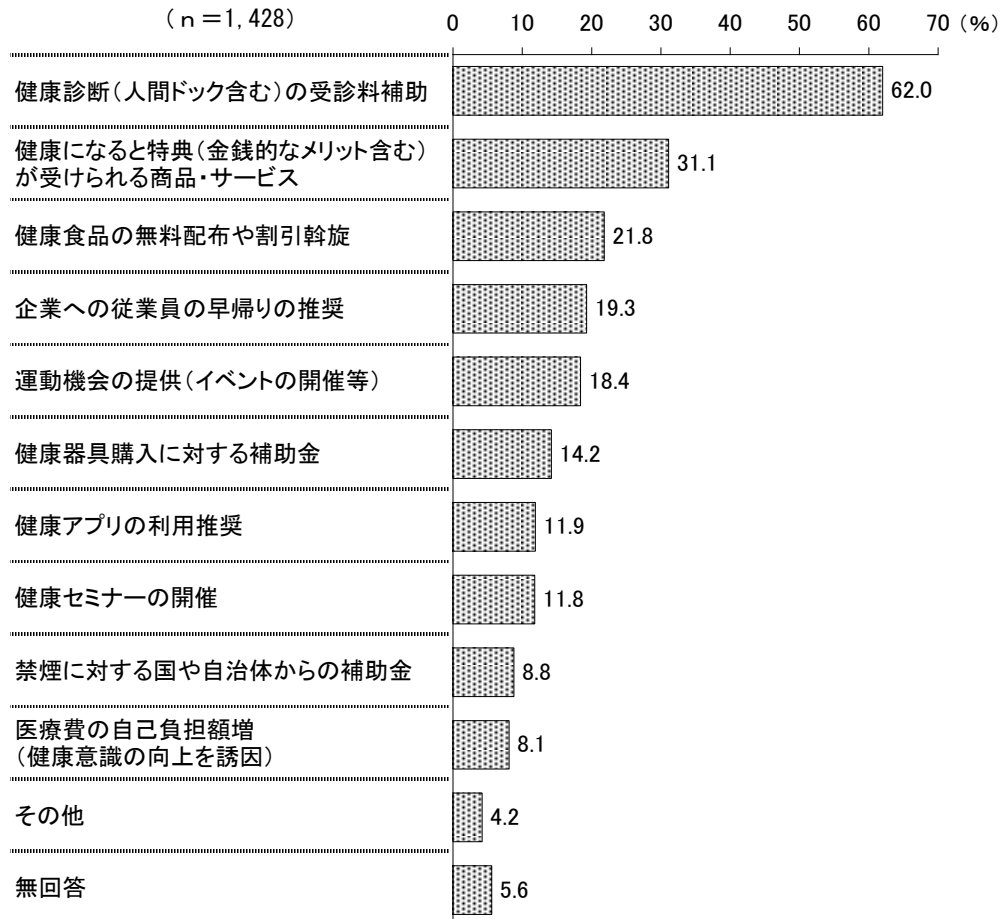


(5) 新たに健康づくりに取り組むきっかけづくりに必要な取組

問16 あなたは、健康づくりに対する関心が低い方が、新たに健康づくりに取り組むきっかけづくりには、どのような取組が必要と思いますか。
次の中から主なものを選んでください。(〇は4つまで)



新たに健康づくりに取り組むきっかけづくりには、どのような取組が必要かたずねたところ、「健康診断(人間ドック含む)の受診料補助」(62.0%)が6割を超えて最も高く、次いで、「健康になると特典(金銭的なメリット含む)が受けられる商品・サービス」(31.1%)、「健康食品の無料配布や割引斡旋」(21.8%)、「企業への従業員の早帰りの推奨」(19.3%)、「運動機会の提供(イベントの開催等)」(18.4%)と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果> (上位10項目)

性別でみると、「健康診断（人間ドック含む）の受診料補助」は女性が男性より5.7ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「健康診断（人間ドック含む）の受診料補助」は女性30～39歳で8割を超えて高くなっている。「健康食品の無料配布や割引斡旋」は女性30歳未満で約4割と高くなっている。

区別でみると、「健康になると特典(金銭的なメリット含む)が受けられる商品・サービス」は南区で3割半ばとなっている。

